

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

令和3年度 環境モニタリング調査結果

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

北九州PCB処理事業所

<周辺環境>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目		単位	定量下限値	測定結果				年平均	頻度	(参考) 環境基準等
						5月	8月	11月	2月			
大気	敷地南西端	PCB		mg/m ³	(注2)	0.00000018	0.00000025	0.00000018	0.00000014	0.00000019	1年に4回	0.0005以下
		ダイオキシン類		pg-TEQ/m ³	—	0.028	0.14	0.064	0.076	0.077		0.6以下
		ベンゼン		mg/m ³	0.0003	0.0016	0.0014	0.0018	0.0061	0.0027		0.012以下
水質 (海水)	雨水洞海湾出口沖	PCB		mg/L	0.0005	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1年に2回	検出されないこと
		ダイオキシン類		pg-TEQ/L	—	0.10	0.20	0.061	0.040	0.10		1以下
地下水	雨水敷地出口付近	PCB		mg/L	0.0005				定量下限値未満		1年に1回	検出されないこと
		ダイオキシン類		pg-TEQ/L	—				0.046			1以下
土壌	雨水敷地出口付近	PCB		mg/L	0.0005				定量下限値未満			検出されないこと
		ダイオキシン類		pg-TEQ/g	—				2.1			1000以下
底質	雨水洞海湾出口沖	PCB	(成分)	mg/kg	0.05				定量下限値未満			—
			(溶出)	mg/L	0.0005				定量下限値未満			—
		ダイオキシン類		pg-TEQ/g	—				10			150以下
生物 ^(注3)	雨水洞海湾出口沖	PCB		μg/kg-wet	—				12			—
		ダイオキシン類		pg-TEQ/g-wet	—				0.50			—

(注1:調査地点は添付2に示す

(注2:定量下限値 0.00000000006 mg/m³

(注3:調査対象はカメノテ

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
令和3年度 環境モニタリング調査結果(1期施設)

中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注1)		調査項目	単位	定量下限値	測定結果							頻度	協定値
						5月	8月	9月	11月	1月	2月	3月		
排気 (1期)	洗浄排気1	1G1	PCB	mg/m ³ N	0.000001	処理完了により設備停止							1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—								1年に2回	0.08以下
	洗浄排気2	1G2	PCB	mg/m ³ N	0.000001	VTR解体撤去工事(工期:5月～8月)のため隣接の洗浄設備の処理はしない	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満		解体に向け 廃止	1年に4回	0.005以下	
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—		0.0000077		0.0000080				1年に2回	0.08以下
	液処理系排気1	1G4	PCB	mg/m ³ N	0.000001	処理完了により設備停止							1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—								1年に4回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09								1年に4回	45以下
	液処理系排気2	1G5	PCB	mg/m ³ N	0.000001								1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—								1年に4回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09								1年に4回	45以下
	換気	1G6	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—		0.000064				0.0000015		1年に2回	0.08以下
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09	定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	45以下
	分析室排気	1G7	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—		0.0000018				0.0000014		1年に2回	0.08以下

(注1:調査地点は添付2、3及び4に示す)

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
令和3年度 環境モニタリング調査結果(2期施設)

中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注1)		調査項目	単位	定量下限値	測定結果						頻度	協定値			
						5月	6月	7月	9月	12月	1月			2月		
排気 (2期)	特殊解体排気	2G1	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満		定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—			0.000073	0.00015				1年に2回	0.08以下		
	中間処理排気	2G2	PCB	mg/m ³ N	0.000001	0.000022		0.000014	0.0000082		0.000053		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—			0.000031	0.000023				1年に2回	0.08以下		
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09	定量下限値未満			定量下限値未満		定量下限値未満			定量下限値未満	1年に4回	45以下
	真空加熱分離系排気	2G3	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満		定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—	0.0000013		0.0000038	0.0000013		0.00000093			0.08以下		
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09	定量下限値未満			定量下限値未満		定量下限値未満				定量下限値未満	45以下
	液処理系排気1	2G4	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満		定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—	0.000012		0.000024	0.00000084		0.0000042			0.08以下		
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09	定量下限値未満			定量下限値未満		定量下限値未満				定量下限値未満	45以下
	液処理系排気2	2G5	PCB	mg/m ³ N	0.000001	定量下限値未満		定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—	0.0000038		0.0000044	0.000010		0.00000077			0.08以下		
			ベンゼン	mg/m ³ N	0.09	定量下限値未満			定量下限値未満		定量下限値未満				定量下限値未満	45以下
	プラズマ排気1	2G7-1	PCB	mg/m ³ N	0.000001		定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—		0.0023		0.0000038				1年に2回	0.08以下		
			硫黄酸化物	K値	0.012		定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回	K値=0.5以下 ^(注2)		
			窒素酸化物	ppm	0.1		58		39				1年に2回	150以下 ^(注2)		
			塩化水素	ppm	3.0		定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回	100以下 ^(注2)		
			ばいじん	g/m ³ N	0.003		定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回	0.01以下 ^(注2)		
			水銀	μg/m ³ N	0.06		2.2	19	2.9				2.4	1年に4回	50以下	
			プラズマ排気2	2G7-2	PCB		mg/m ³ N	0.000001						定量下限値未満	定量下限値未満	
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N			—	0.0032		0.00015				1年に2回		0.08以下		
	硫黄酸化物	K値			0.012	定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回		K値=0.5以下 ^(注2)		
	窒素酸化物	ppm			0.1	54		45				1年に2回		150以下 ^(注2)		
	塩化水素	ppm			3.0	定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回		100以下 ^(注2)		
	ばいじん	g/m ³ N			0.003	定量下限値未満		定量下限値未満				1年に2回		0.01以下 ^(注2)		
	水銀	μg/m ³ N			0.06	1.8	6.6	4.0				2.5		1年に4回	50以下	
	換気	2G8	PCB	mg/m ³ N	0.000001			定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—				0.0000050				0.0000016	1年に2回	0.08以下	
	分析室排気	2G9	PCB	mg/m ³ N	0.000001			定量下限値未満	定量下限値未満		定量下限値未満		1年に4回	0.005以下		
			ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	—				0.0000025				0.00000080	1年に2回	0.08以下	

(注1:調査地点は添付2、3及び4に示す

(注2:1時間平均値

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

令和3年度 環境モニタリング調査結果

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

北九州PCB処理事業所

<排出源>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	単位	定量下限値	測定結果			頻度	環境基準等
					7月	8月	2月		
排水	1期(北)最終汚水槽	PCB	mg/L	0.0005		定量下限値未満	定量下限値未満	1年に2回	0.003以下
雨水	敷地出口	PCB	mg/L	0.0005	定量下限値未満			1年に1回	0.003以下
		ダイオキシン類	pg-TEQ/L	—	1.2				10以下
悪臭	敷地境界 (風上)	アセトアルデヒド	ppm	0.005			定量下限値未満	1年に1回	0.05以下
		トルエン	ppm	1			定量下限値未満		10以下
		キシレン	ppm	0.1			定量下限値未満		1以下
	敷地境界 (風下)	アセトアルデヒド	ppm	0.005			定量下限値未満		0.05以下
		トルエン	ppm	1			定量下限値未満		10以下
		キシレン	ppm	0.1			定量下限値未満		1以下
騒音	敷地境界 (北)	騒音レベル	dB(A)	—			56(55)	1年に1回	70以下 (夜間65以下)
	(南)						58(57)		
	(東)						56(54)		
	(西)						62(60)		

(注1:調査地点は添付2に示す)